

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の計上基準および減価償却の方法

固定資産の計上基準 固定資産には、取得価額10万円以上で1年以上使用見込みのものを計上しています。

固定資産の減価償却の方法 定額法

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金(特定目的積立金を除く)及び借入金等を除く短期金銭債権債務を含めております。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2 次期繰越収支差額の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金及び預金	105,583,566	95,159,626
売掛金	243,600	13,000
未収入金	418,136	664,252
立替金	37,050	0
前払費用	1,139,994	1,506,274
仮払金	0	400,000
合計(A)	107,422,346	97,743,152
買掛金	241,920	0
未払金	5,489,027	5,870,693
未払法人税等	80,000	80,000
未払消費税	2,078,800	0
預り金	308,740	1,832,185
仮受金	0	0
前受金	12,672,500	21,214,500
合計(B)	20,870,987	28,997,378
次期繰越収支差額(=A-B)	86,551,359	68,745,774

3 償却資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	146,735,956	73,735,100	73,000,856
建物附属設備	21,782,472	18,352,689	3,429,783
構築物	2,366,612	1,337,911	1,028,701
車両運搬具	3,738,130	3,738,128	2
器具備品	6,500,880	6,268,336	232,544
ホームページ制作費	324,000	264,600	59,400
合計	181,448,050	103,696,764	77,751,286

4 担保提供資産および担保提供債務はありません。